くらしと医療

発行所
北毛保健生活協同組合
〒377-0005　渋川市有馬２３７－１
TEL 0279-24-2141　FAX 0279-24-8873
発行責任者　中澤眞理
編集責任者　くらしと医療編集委員会
印刷所　上武印刷株式会社

北毛保健生協組合員現勢

2016年６月末現在

組合員……17,152人
出資金……６億9,005万円
１人平均出資金……40,232円

組合員自身の力で組織を大きく強くしましょう！

平和特集

「今こそ憲法と平和を!!」

第二次世界大戦以降、戦争をして来なかった日本。「安保関連法」の施行で、海外の戦争や武力紛争へ加担が始まります。過ちをいつまでも忘れることのないように特集を組みました。

多くの人が死んだ８月５日

少年時代、食糧難と空襲の怖さの中で育った。渋川市の行幸田で生まれた私は中等学校卒業後、電車で実業学校（現在の勢多農高）に通った。戦中は２年生のクラスが交代で榛東の相馬ヶ原にある前橋予備士官学校近くを開墾し、作物を育てていた。

終戦をひかえた昭和20年８月５日の夜、前橋空襲のさまを私は予備士官学校から見た。はじめに照明弾、そのあと焼夷弾がどんどん降ってきて、まるで昼間のようだった。空襲のあと大雨になり多くの人が死んだ。

翌日、学校の様子を見に前橋に向かった。広瀬川に架かる比刀根（ひとね）橋を通った時、おびただしい数の死体とひどい臭いでとても居られやしなかった。比刀根橋には防空壕がありそこに逃げ込んだ人たちが直撃を受けた。戦争は恐ろしい…ほんとうに恐ろしい…家が燃えるだけじゃない。人がバタバタ死ぬのだから。

（吉岡支部　小林　正夫）

7／17　４コースが集合　網の目平和行進

戦時の思い出日誌（飛び立つ日を夢みて）

伊香保神社の神前で戦勝祈願をした後、電車の駅で見送りにきた大勢の人々が小旗を持って待っていてくれました。

私もたすきを掛け、皆さんに敬礼して歓呼の声に送られて出発しました。途中、高崎駅にて汽車に乗り、土浦へと向かいました。私の兄貴３人が、今戦場で戦っているので、中学校半ばで飛行兵として活躍したく学業半ばで「軍種飛行予科練習生」を志願しました。

入隊後は、厳しい訓練が待っていました。

一年か二年で飛行機に乗るような訓練ですから、厳しいのはあたりまえです。また、「罰直」※も日常茶飯事で、バットで尻を叩かれたり、顔を殴られたりして夜も寝られぬことも度々です。この様な厳しい訓練は空中で戦闘に勝てる体力と精神力を養うためだそうです。

入隊後半年たって特攻要員の発表があり、私もその一員に選ばれ念願が叶いました。その夜は、父母と家族の夢を見てよけい飛び立つ決意を強くしました。

その後、青森県の三沢の小川原湖の兵舎に移動、冬は雪の中でスキー、スケートが出来ましたが、裸で雪の中を走る厳しい訓練もありました。その後、一度土浦に戻ることとなりました。汽車で土浦駅に着いた直後、米軍のB29の空襲があり私たちも駅から兵舎まで行く途中、戦闘機の機銃掃射にあい、ドブに飛び込んで助かりました。当日、特攻隊員の面会日で家族の方たちが訪れていたのですが、空襲にあい命を落とす人もいました。兵舎でも大勢の方が亡くなりました。これが、戦争による悲劇と残酷さです。

私たちは、急きょ三沢に帰りました。その後すぐ鷹巣という所へ移動し学校を兵舎として飛行訓練に入りましたが、終戦となり帰郷しました。

私たちの隊は十四期生で終戦によりすぐさま帰郷しましたが、十三期生以前の特攻隊員は、戦闘に参加し敵艦に体当たりして散って行った隊員が大勢いました。

「散るのではなく、咲くのだ」と教育された若者が大勢散って行った戦争。こんなことは二度とあってはならないと思います。思い出も数多くありますが、若くして散っていった隊員のご冥福をお祈り申し上げます。

（伊香保支部　荻原　和政）

※集団規律を高めるための体罰

大同特殊鋼近くで機銃掃射

終戦の年、私は15歳で関東電化に勤めていた。毎日実家のある吉岡からトラックに乗り渋川まで通った。

その日の朝、いつものようにみんなでトラックの荷台に座り込み、もうすぐ関東電化に着くという大同特殊鋼近くの田んぼ道、グラマン艦載機の機銃掃射にあった。みんなは防空壕に逃げたが、私はひとりで田んぼに逃げてしまった。私はうずくまって「これで死ぬのかな…」と思ったが「ちくしょう！」と思い艦載機を見た。あまりにも低空だったので兵士の顔も機銃の火花まで見えた。それが今も鮮明な記憶として残る。

私のおじさんは２人南方で死んだ。特攻隊に行って死んだ友達も何人もいた。

戦争が終わって「自由になった」と感じ、「ああ嬉しい」と思った。「戦争は死ぬのが当たり前だ」そんな教育が横行する時代は終わったのだと。

ひとのいのちは大事だ。戦後日本は戦争していない。こんなすばらしい世の中を守りたい。そう切に願うのだ。

（吉岡支部　神宮　正）

血圧計

なぜオリンピックがあるのか、ご存知ですか。「世界一を競うため」。そう答える人がほとんどでしょう。

４年に一度の平和の祭典「オリンピック」。今年は、日本の反対側のブラジル、リオデジャネイロ。日本との時差は約12時間。その開会式は、現地時間５日の18時から開催される。日本では、６日の６時からとなる。

演出の指揮をとるのは、フェルナンド・メイレレス氏。ブラジル・サンパウロ出身の映画監督。その演出には、ブラジルならではの「カーニバルは外せない」と本人。そして、人類が初めて原爆を投下した時間に１分間の黙とうをする事が組み込まれる。参加者、世界中で核兵器のない平和を共有する機会につながることを願います。

（子持支部　柳田きくよ）

Rio2016

大腸肛門外来　第２月　夜間外来（予約制）が始まりました。おしり（肛門など）で何か気になることがあれば、ぜひお気軽にお問い合わせください。

網の目平和行進

平和の願いを広島・長崎につなぐ

「榛東→吉岡→渋川」コース

7月17日（日）「網の目平和行進」の榛東・吉岡・渋川コースが実施されました。私は昨年、このコースに参加させてもらい貴重な体験をしました。

今年は、体調が良くなかったので接待係として協力しました。あいにくの天気でしたので心配しましたが、行進参加のみなさんは元気よく、和気あいあいに吉岡町役場に到着。

私たち接待係は〝お疲れ様〟とねぎらいの言葉とともに冷たいお茶、果物等を用意させていただき、心よりお迎えをしました。

少しでもみなさんの疲れがとれればいいなと、やさしい気持ちで接する時間がそこにありました。

しばしの休憩後、先導者の合図とともに渋川へ向け行進。そのうしろ姿にどうぞ怪我や事故がないように、みなさんの訴える心の叫びが届きます事を願いながら見送り、来年はみなさんと一緒にまた行進出来ます事を心に誓いました。

（吉岡支部　石坂　峰子）

7月14日（木）の渋川→前橋コースは、「古巻協議会」が行進団を半田旧道ふれあいセンターに迎え、朝からじゃがいもを蒸かし、きゅうりを漬け、トマト、ゆで卵、サーターアンダーギーを作り接待をしました。

広島大会に派遣される半田支部の伊佐さん、労働組合代表の青木・小菅さんのあいさつがあり、45分の休憩後前橋に向け出発。下小出公園で休憩、4時に前橋市役所へ到着。高崎コースと合流して前橋に引き継ぎを行いました。

（有馬支部　宮下　歌子）

「伊香保コース」初対面の参加者も

参院選で野党共闘が前進というかつてない情勢のもとで行われた網の目行進。伊香保コースは行進に15人、接待に7人が参加しました。伊香保～グリーン牧場の間では誰も面識のない男性が一緒に行進してくれました。

御蔭の老人福祉センターに到着した一行を出迎えて、行進に参加した小学生の女子に戦争や平和の話を聞いてみました。「武器は人を殺すもの、武器はダメって先生が言ってた」「日本は昔、戦争していた」と話してくれました。教育へ政治介入が強まりつつある今、子供たちに平和の事を教えている先生が居ることは心強いことです。

（市街地支部　中澤　勤）

続けられる限り

核兵器廃絶を求めて歩く国民平和大行進、「一歩でも二歩でも一緒に歩きましょう！」の呼びかけに誘われ、毎年歩いてきました。90才に手が届く年になりましたが、平和への想いが募ります。

今年も7月17日、網の目平和行進の伊香保コースに参加させてもらいました。歩きながら、なぜか些細なことに心を打たれます。初々しい青いイガ栗が細いとげを精一杯伸ばし、自分を主張している姿、ここ数年咲いていなかった場所に、前と同じように咲いたヤマユリの花、みんながんばっているなと思わずいとおしくなります。

毎年、女性や子どもたちの参加が多い伊香保コース。子どもたちの歩く未来が平和であるよう、続けられる限り……と願っています。

行進の　先頭きって
　　陽やけの子

（半田支部　相川　みさ）

原水爆禁止世界大会

右から青木・伊佐・小菅さん

7月26日に北毛病院1階会議室で壮行会を行いました。利根・沼田、渋川北群馬地域から参加をする8人が紹介されました。北毛保健生協からは3人が参加します。

原水爆禁止世界大会に初めて参加します。写真では原爆ドームを見たことはありますが、実際にどのような建物か知りたかったです。また、71年間当時のまま保存して今なお原爆の恐ろしさを世界に発信している。自分が実際に目の前にして核兵器廃絶に向けて何が出来るか、世界で活動している方々の報告を聞いて参考にしてきます。そして、これからの核兵器廃絶と平和への道に取り組んで行きます。

（半田支部　伊佐　信義）

戦争の実際を知る貴重な体験だと考えています。戦争の大変さを知りどんな日本が良いのか自分の考えを深めるため、しっかり勉強してきたいです。

（2階病棟　青木　佳祐）

なんとなく核兵器は別世界のものだと感じてます。しかし、現実には1万発以上の核兵器が存在しています。今回、広島へ行き核兵器によってどんな被害が生まれてしまったのかを知り、平和であるためにはどうすればいいのかを考えられるように学んできたいと思います。

（放射線科　小菅　直規）

歌をうたえば脳いきいき　七夕会

リハビリテーション室で

7月7日、あゆみの会主催で七夕会が開かれ19人の患者さんが集まりました。ボランティアバンド「弥次喜多道中」の演奏が始まると、手拍子する人や一緒に歌う人も出て、みんな楽しそうです。

ボランティアの中野さんがマイクを向けると上手に歌う人もいます。これを見たスタッフは、「オモチャのマイクでもいいから皆に持たせればもっと盛り上がるんじゃないか」と気づきました。

川濱さんの舞踊「会津磐梯山」も手拍子がたくさん。高齢者にとって、懐かしい歌や、なじみ深い童謡などは脳を強力に活性化するそうです。その歌にまつわる古い記憶や情景、情感などが呼び起され、脳をより強く刺激するためといわれます。「歌のちから」は素晴らしいですね。

（取材　中澤・宮下）

ボランティア募集!!

「保健大学」の卒業生が手弁当で始めた「あゆみの会」。97年に発足して、新緑のつどいやお花見、おしゃべり会などを取り組んでいます。

連絡先：通所リハビリ
60-5550（担当　澤田）
北毛デイサービス
23-1165（担当　永田）

高校生サークルと七夕

看護学生委員会では、中学生の職場体験、高校生の看護体験、看護学生の看護実習を受け入れています。

高校生の看護体験者は、高校生サークルのメンバーとなって北毛病院のボランティア活動、協同まつり等への協力をしてもらっています。

今回7月2日にサークル活動の企画として七夕まつりをしました。2人の高校生が参加し、ハンドベルによる演奏会を行いました。曲目は、「きらきら星」「七夕さま」で、患者さんも参加して伴奏に併せて歌いました。

患者さんが笑顔で過ごせるように短冊にこめた想いが叶うことを願っています。短い時間でしたが楽しいひとときを過ごしました。

（北毛病院看護学生委員会）

病棟相談室

昨年を上まわる商品と来客者

7月2日(土)に多くの商品を揃え、社保平和バザーを組合員ホール前で開催しました。

多くの来客があり、昨年を大きく上回る12万2、160円の売り上げがありました。ご協力大変ありがとうございました。売上金は、原水爆禁止世界大会と日本高齢者大会への参加に役立たせていただきます。

（北毛保健生協　社保委員会）

組合員ホール活用企画 第3弾

食欲の秋をむかえ!!
どら焼きづくり教室

日時：9月8日（木）　10：00～
場所：北毛保健生協組合員ホール
　ホットプレートでどら焼きを作ります。
　多くの参加をお待ちしております。
主催：北毛保健生協　教育文化委員会
詳細連絡先：北毛保健生協事務局
TEL：24－2141　担当：木村

目標を達成!!　2000万人署名

北毛保健生協は、昨年12月から6月までの7ヶ月間、「戦争法廃止を求める統一署名」をあつめる大きな運動に取り組みました。みなさんのご協力もあり、全体で5、301筆の署名を集める事ができました。「平和な日本を未来へ」という想いを胸に、創意工夫しながら今までにない対話と行動、新たなつながりが広がる豊かな署名運動となったのではないでしょうか。

この経験をいかしこれからも平和で安心して住みつづけられるまちづくりを目指していきます。

（北毛保健生協
社保委員長　猪俣　友子）

「くらしと医療」9月号・10月号の発行のお知らせ

次号の9月号は、8月26日、27日に行われる「総代班長研修会」の記事を掲載予定のため、普段より「くらしと医療」の発行が1週間前後遅くなります。予めご了承ください。

北毛保健生活協同組合　機関紙編集委員会

◆　◆　◆

「くらしと医療10月号」を郵送いたします

北毛保健生協の定款では、組合員が住所を変更した際にその旨を届け出ることを定めております。同じく住所変更の届け出を2年間にわたり行えなかった時は、「脱退の予告があった」ものとみなし、事業年度の終わりに脱退処理をすることとなっております。なお、「脱退予告があった」とみなす際には、事前に年1回以上の所在確認を定期的に行うとともに、住所変更の届け出を促すこととしております。

つきましては、今回「くらしと医療10月号」を全組合員宛てに郵送することで、その所在の定期確認をすすめさせていただいております。

また、住所を変更された方は「住所変更手続き」が、お亡くなりになられた方は、「法定脱退手続き」もしくは「名義変更手続き」が必要となります。これら手続きは北毛病院総務部にて、日曜祝日・年末年始を除く平日8時30分から16時、土曜8時30分から12時までお受けしています。必要な書類等がございますので、事前にお電話にてお問い合わせください。お手数をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

（問い合わせ先：北毛病院総務部0279-25-2082）

医療講座

【気を付けよう！夏の熱中症】

内科研修医　永井裕介

〈はじめに〉

皆さん、初めまして。今年度より北毛病院で内科研修をしています、研修医1年目の永井裕介です。今月の医療講座を担当させて頂くことになりました。つたない文章ですが、読んで頂けたら幸いです。

さて夏本番となり暑い季節となってきましたが、皆さん体調管理は大丈夫でしょうか。この時期に多いのが「熱中症」です。

今回は熱中症について簡単に説明したいと思います。

〈熱中症とは〉

人の体は産熱（熱を作る働き）と放熱（熱を逃がす働き）のバランスで正常な体温を保ちますが、このバランスが崩れた状態が熱中症です。熱中症は重い症状によって、「熱けいれん」「熱疲労」「熱射病」の3つに分けられます。

「熱けいれん」は高温な環境で大量の汗をかくことで体の塩分が失われ、筋肉のけいれんが起きます。熱中症の中では軽症にあたり、筋肉の痛みやめまい、吐き気、失神などの症状があります。

「熱疲労」は熱を逃がすために皮膚の血流が増え、相対的に体の中の血液循環が減ることで起きます。熱中症の中等症にあたり、血圧の低下やめまい、頻脈、頭痛、嘔吐などの症状があります。

「熱射病」は大量の発汗による脱水で熱を外に逃がす働きが追いつかず、体内に熱がたまり体温が異常上昇し、体温を正常に保つ温熱中枢機能がおかしくなることで起きます。重症の熱中症であり、全身のけいれんや昏睡状態、血圧低下、意識障害などがみられ命にかかわります。「熱射病」になると今まで出ていた汗が急に出なくなります。これは危険なサインですので迷わず救急車を呼んで下さい。

〈熱中症の予防法〉

スポーツをする時は、なるべく涼しい時間帯を選び、長時間の運動を避け、こまめに休憩（目安は30分に1回程度）を取るようにしてください。吸湿性・通気性の良い服装で直射日光を避けるため帽子を被りましょう。汗をかくと塩分も失われるので、水分と塩分（可能なら糖質も）を含む飲料を準備してください（おススメは経口補水液です）。そして調子が悪いと感じたら早めの対応が大事です。また熱中症は室内でも発症します。高温多湿の環境や、その日の体調によっても起きることがあります。特に子供や高齢者の方は気をつけなければなりません。日常生活の中では、こまめに水分補給、エアコン・扇風機の活用、涼しい服装、風通しを良くする、シャワーや濡れタオルで体を冷やすなどを意識することで予防につながります。暑いときは無理をしないよう心がけ、体調に異変を感じたらすぐに受診するようにして下さい。

職場紹介⑮

生協本部組織部

〝まちづくり〟が私たちの仕事

“まちづくりの拠点”組合員ホール前で

わたしたち生協本部組織部の業務は総代会など生協の各行事や、支部運営行事のサポートなど多岐にわたります。

わたしたちの仕事は『健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる。』をカタチにし、みなさんとともに『地域まるごと健康づくり』の活動をすすめることです。

北毛保健生協には榛東村、吉岡町、渋川市に13支部があり、毎月班会や健康チェックなどの健康づくりを行っています。これからの課題は、地域と支部活動を見える化する『つながりマップ』を作成し、だれもが気軽にあつまれる『居場所づくり』を行い支部・班会活動の活性化に役立てます。

『生協に入ることは安心のネットワークに入ること』と、みなさんに言ってもらえるよう、信頼される〝組織部〟となるためにメンバー4人で頑張ります。

北毛保健生協外来医師診療表（2016年8月～）

北毛病院（24）1234　北毛診療所（24）2818

	北毛病院													北毛診療所	
	内科		小児科			外科		神経科		皮膚科	専門外来				
	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	午前	午前	午後	夜間	午前	午後
月	橋本 吉野 片田	木村 生方（予約）	福江	休診	福江	助川	休診	鈴木	休診	休診	消化器：根本		大腸肛門：助川（第2）	生方	休診
火	飯島 生方	医師交代	医師交代	休診	休診	助川	休診	八代 鈴木	八代	休診	糖尿病：下村 糖尿病：吉野聡 大腸肛門：大島	甲状腺：桑原（第2・3・4） 喘息：古賀 循環器：船田（第2・4）		橋本	甲状腺：桑原（第1）
水	橋本 吉野 宇敷 三橋	久保	柳屋 福江（予約）	休診	福江	小暮	休診	鈴木	鈴木	土岐	糖尿病：生方 消化器：根本		甲状腺：桑原（第1） 禁煙：吉野	小林	休診
木	飯島 橋本 鈴木伸（第2）	橋爪	五十嵐	休診	休診	大島 安藤 （第1・3・5）	休診	鈴木	休診	休診	糖尿病：小澤 循環器：戸田 大腸肛門：助川（第2・4）	小児予防接種（2:00～4:00）	整形：医師交代 高血圧：小林（第1・2） まき爪：根本	生方	休診
金	吉野 片田	吉野聡	柳屋 福江（予約）	休診	福江	小暮	小暮	八代	八代	休診		喘息：笠原 肝胆膵：小暮 けいれん：柄沢（第1）		飯島	休診
土	吉野 飯島 （第1・2・4・5） 木村 （第1・3・5） 桑原 （第2・4）	休診	福江	休診	休診	助川	休診	鈴木	休診	休診	整形：医師交代 循環器：船田（第1・3・5） 糖尿病：橋本貢（第1・3） 消化器：根本			小林	休診

専門外来診療（診療開始時間）	
喘息外来	火曜日：14:00～、金曜日：14:00～
整形外来	木曜日：18:30～、土曜日：9:00～
糖尿病外来	火曜日、水曜日、木曜日、第1・3土曜日：9:00～
甲状腺外来	第1水曜日：18:30～
	第2・3・4火曜日：14:00～
	第1火曜日（診療所）：14:00～
循環器外来	第2・4火曜日：14:00～
	木曜日：9:00～
	第1・3・5土曜日：9:00～
高血圧外来	第1・2木曜日：18:00～
禁煙外来	水曜日：18:00～
消化器外来	月曜日、水曜日、土曜日：9:00～
大腸肛門外来	第2月曜日：18:00～
	火曜日、第2・4木曜日：9:00～
肝・胆・膵外来	金曜日：14:00～
まき爪外来	木曜日：17:00～
けいれん外来	第1金曜日：14:00～
小児予防接種外来	木曜日：14:00～

（注）
受付時間　午前（AM8:30～12:00）、午後（PM1:00～5:00）、夜間（PM6:00～6:30）
診療時間　午前（AM9:00～）、午後（PM2:00～）、夜間（診療科・専門外来により異なります。）
内　科　第1.3.5火曜午後はPM3:00から診療開始となります。
水曜午後・金曜午後はPM4:30受付終了となります。
小児科　夜間外来はPM4:30受付開始し、PM5:00診療開始となります。
水曜・金曜の福江医師は、医師指示による予約診療のみとなります。
外　科　第2・4火曜午前はAM11:30受付終了となります。
精神科　水曜午後はPM4:30受付終了となります。
皮膚科　AM11:00受付終了となります。
専門外来　予約診療となります。
診療ご希望の場合は、受付にお問い合わせください。

《“日曜お手軽健診”実施中！〈採血検査です。内容は肝機能・脂質・腎機能・貧血等の検査〉毎週日曜日の午前9時～12時。料金1,500円。

みんなの広場

職員募集

医師	常勤・パート
看護師	夜勤可能な方歓迎
薬剤師	常勤・パート
ヘルパー	登録
事務	常勤(経理経験者)
事務	パート
作業療法士	常勤
看護助手	常勤
介護福祉士(病院)	常勤
臨床検査技師	常勤(2017年卒業可)

ご連絡の上、履歴書をお送りください。
(連絡先)
渋川市有馬237-1
北毛保健生活協同組合
総務部　鈴木まで
TEL 0279-24-1234

施設見学で安心を実感

6月24日、有馬會舘で金島支部の新組合員歓迎会を開催しました。7人の新組合員さんが参加。最初は、少し緊張気味でしたが、次第に隣席の方と打ち解けて話していました。

プログラムは支部長から金島支部の様子や身近な班会について、副理事長から北毛保健生協全般について説明されました。運営委員の手作り料理で昼食交流会。その後施設見学、診療所・老健　等　全事業所を回り好評でした。

参加者からは「患者や入所者への温かくきめ細やかな対応は素晴らしい」「職員も患者も平等なんだと感じた」「老健に入所したくなった」等の感想が出ました。

金島支部　堀地如子

▲有馬會舘で、22人が参加

▼老健ほくもうでの見学

私も配ってます

●配布者さん紹介●

榛東支部
竹内　眞澄 さん

長いこと配布していたお義母さんの後を引き継いで10年近くになります。

北毛病院とのおつきあいは、坂下にあった頃からになります。その間、ご自身も含めていろいろありました。

看護師さんをはじめ先生方もみなさん優しく、良くできていて素晴らしい人たちばかりです。嫌な思いをしたことは一度も無いと絶賛。

まずは、健康であること。人様に迷惑をかけず「ポックリ」とを願っていると言いながら、周りの人たちへの想いを笑顔で話す人です。ごきげんよう

(聞き手　榛東支部　宮沢孝子)

2016年総代班長研修会のお知らせ

開催日時：8月26日(金)午後2時から
27日(土)正午まで
会場：渋川市伊香保396-20 伊香保温泉 天坊
対象：総代、班長、職場責任者、役員等
テーマ『生協を大きく強く、そしてつながりあうために』
「強化月間方針の提案」
「24時間畜尿塩分調査の結果と健康習慣改善」
「北毛保健生協理念づくり」
「医療生協の地域包括ケア」
講師：日本医療福祉生協　松本弘道　氏　他
※当日会場までの交通手段は支部単位もしくは各自でお願いいたします。
連絡先：北毛保健生協事務局　TEL：24-2141

くらしの学校　福島視察バスツアー

～原発事故被災地の現状を
自分の目で確かめよう～

日時：9月29日(木)午前5時30分出発
午後5時帰着(予定)
参加費：7,000円(昼食代別)
定員：45名(定員になり次第締め切ります)
視察予定：いわき市から北上して福島第一原発周辺
主催：生協社保委員会
連絡先：北毛保健生協事務局
TEL：24-2141

班会特集

▶7／19　南有馬班　体組成計とシナプソロジー

◀7／8　半田合同班　組合員文化作品展へ向けた作品つくり

▶7／4　豊秋西浦班　原水禁世界大会に向けた"折鶴"つくり

◀7／19　北橘八崎第2班　初めての班会で交流会

▶7／15　伊香保合同班　尿塩分チェックと笑いケア

◀7／4　金島合同班　ラベンダースティック作りを生協ホールで

▲7/12　赤城合同班　1年経って放射線測定

▲7/21　川島合同班　事業紹介と交流

▶7／21　榛東合同班　吉野医師の医療講座

7月班会開催一覧

支部名	班名	人数	班会内容
八木原	北合同	6	レインボー体操
	南合同	4	レインボー体操
豊秋	西浦	7	折り紙
	あゆの会	3	ウォーキング
	中村前田	4	体組成計の話
	手川・諏訪ノ木	9	文化作品展作品づくり
吉岡	コスモス	11	健康体操
	合同	9	ダンベル体操
	筋トレ愛好会	8	鬼石式筋肉トレーニング
	合同	32	ウォーキング
	合同	11	AED講習会
半田	合同	9	文化作品展作品づくり
有馬	下中有馬	9	便潜血
	南有馬	4	体組成・シナプソロジー
	上有馬神戸	9	憲法学習
子持	けやき	7	シプソロジー
	あじさい合同	7	文化作品展作品づくり
	老人福祉センター	16	シナプソロジー
金島	合同	4	ラベンダースティック作り
	川島合同	9	北毛保健生協の事業の話
北橘	八崎第2班	9	交流会
赤城	合同	6	放射線測定
	溝呂木	4	種まき
伊香保	合同	12	塩分チェック・笑いケア
榛東	合同	10	医療講座
	合同	3	編み物・折り紙
小野上	合同	18	膝痛腰痛体操

※くらしと医療発行スケジュールにより掲載できない班会があります。

北毛保健生協に加入して、健康なくらしを!!

2016年6月

加入

支部	氏名	地区
市街地	伊東泰江	下郷
有馬	玄間平人	有馬
豊秋	大谷美智江	石原
	後藤徹	〃
	山口美根	〃
	伊藤喜代美	行幸田
	伊藤治彦	〃
	田村啓子	〃
	田村武夫	〃
金島	木暮トシエ	金井
	小林得見子	〃
	松井美千代	〃
	松田久美子	〃
子持	佐鳥スミ子	北牧
	横山カツ子	〃
	嶋田智恵子	〃
	後藤正和	白井
	齋藤純夫	〃
	山口飛鳥	吹屋
赤城	大西芳輝	勝保沢
	田子守久	敷島
吉岡	桑原勝幸	漆原
	守田ミチ子	小倉
	高橋道康	北下
北橘	井上幸子	小室
小野上	佐藤兵造	村上
伊香保	金田邦雄	伊香保
	村山育代	〃
	飯沼ミサ子	〃
	石田シゲ子	〃

増資

支部	氏名	地区
前橋市	渡邉幡男	国領町
	森田高志	文京町
市街地	石坂春子	東町
	鈴木六三子	上郷
	村上カネ	並木町
八木原	小林道子	八木原
有馬	川濱要子	有馬
	飯塚ハツ	〃
	外丸カズエ	〃
豊秋	飯塚一清	石原
	大谷和	中村
金島	清水重雄	金井
	清水シツ子	〃
	相崎サト	〃
	金井保太郎	金井
子持	島田憲子	北牧
	後藤實	白井
	峯岸高二	吹屋
	峯岸テル子	〃
赤城	関口養作	上三原田
	角田つた江	津久田
	木暮洋子	溝呂木
	宮内政己	三原田
吉岡	猪保友子	上野田
榛東	宮澤孝子	新井
北橘	稲数美枝子	八崎
小野上	飯塚仁雄	小野子
	飯塚春枝	〃
	唐澤崇子	〃
	村上壽壽子	村上
伊香保	一倉美沙子	伊香保
吾妻郡	石坂たつ子	東吾妻町
	石坂なおみ	〃
	小池かめり	〃
	飯塚けい	〃

無料法律相談　毎月第1月曜日　午後7時～　渋川民商事務所(金井本町)に於いて　顧問弁護士による無料法律相談を行っています。お問い合わせは☎22-1482